

# 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上 場 会 社 名 株式会社クリップコーポレーション 上場取引所 東

コード番号 4705 URL <a href="https://www.clip-cor.co.jp">https://www.clip-cor.co.jp</a>

代 表 者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 井上憲氏

代表取締役常務管理部マネー (氏名) 岡田高志 TEL 052-732-5200

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

# 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		益	経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	646	△1.0	△113	_	△104	_	△116	-
2024年3月期第1四半期	653	2. 2	△77	_	△78	_	△77	_
(注) 包括判状 2025年 2 日	#0 455 4 mm 1/2 #10	۸ 100	<del></del>	0/\ 000	14年0日地安	4 mm 1/2 #0	^ 60 <del>=</del> = E	1 /

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第1四半期	△32. 32	_
2024年3月期第1四半期	△20.95	_

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 5, 641	百万円 4,783	% 84. 8
2024年3月期	5, 769	5, 048	87. 5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4.783百万円 2024年3月期 5.048百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期	末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭			
2024年3月期		_	0.00	_	45. 00	45. 00			
2025年3月期		_							
2025年3月期(予想)			0.00	_	45. 00	45. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1, 597	9. 1	66	374. 0	66	375.8	33	_	9. 31
通期	3, 233	6. 5	145	212.6	150	152. 3	87	△0.2	24. 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注) 詳細は、添付資料 P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	4, 536, 000株	2024年3月期	4, 536, 000株
2025年3月期1Q	933, 812株	2024年3月期	933, 812株
2025年3月期1Q	3, 602, 188株	2024年3月期1Q	3, 676, 388株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	6
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	7
	第1四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報等)	9
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の進行や物価上昇の影響による景気の下振れ懸念があったものの、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、新しい仕組みづくりが求められております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、主力である教育事業及びスポーツ事業において、顧客の信頼・信用を得て、サービスを継続・発展させることに尽力しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高6億46百万円(前年同期比6百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業損失1億13百万円(前年同期は営業損失77百万円)、経常損失1億4百万円(前年同期は経常損失78百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億16百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失77百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

### (教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナール、有限会社アクシス及び株式会社セア教育研究所を含む当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は5,824名(前年同期比3.3%減)となり、売上高は4億98百万円(前年同期比3百万円減)、セグメント損失480百万円(前年同期はセグメント損失44百万円)となりました。

#### (スポーツ事業)

当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は3,794名(前年同期比6.4%減)となり、売上高は72百万円(前年同期比4 百万円減)、セグメント損失は4百万円(前年同期はセグメント損失5百万円)となりました。

#### (飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は40百万円(前年同期比2百万円減)、セグメント損失は15百万円(前年同期はセグメント損失15百万円)となりました。

#### (その他)

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は35百万円(前年同期比3百万円増)、セグメント損失は12百万円(前年同期はセグメント損失12百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は34億16百万円(前連結会計年度末比1億29百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が 3 億51百万円減少したことと商品及び製品が 1 億85百万円増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は22億24百万円(前連結会計年度末比1百万円増)となりました。

これは主に、投資有価証券が12百万円増加したこととのれんが9百万円減少したことによるものであります。

### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は6億71百万円(前連結会計年度末比1億47百万円増)となりました。

これは主に、流動負債その他が1億59百万円増加したことによるものであります。

### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は1億86百万円(前連結会計年度末比11百万円減)となりました

これは主に、退職給付に係る負債が 6 百万円減少したことと長期借入金が 2 百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は47億83百万円(前連結会計年度末比2億64百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が2億78百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期において、主力事業である教育事業の平均生徒数実績が、前期比199名減(3.3%減)、予想比102名減(1.7%減)とやや予想より下方水準で推移しており、スポーツ事業の平均生徒数実績についても、前期比258名減(6.4%減)、予想比67名減(1.7%減)と予想より下方水準で推移しておりますが、連結売上高及び連結営業損益について、現時点では、予想の範囲内で推移していると判断しております。

第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、共に、前回公表数値と同額を予想しております。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 171, 955	2, 820, 745
受取手形及び売掛金	19, 089	19, 190
商品及び製品	267, 677	453, 239
原材料及び貯蔵品	5, 468	5, 202
その他	81, 911	118, 147
流動資産合計	3, 546, 102	3, 416, 524
固定資産		
有形固定資産	331, 904	328, 979
無形固定資産		
のれん	172, 297	162, 653
その他	43, 485	40, 016
無形固定資産合計	215, 782	202, 670
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 193, 064	1, 205, 384
その他	482, 267	487, 487
投資その他の資産合計	1, 675, 331	1, 692, 872
固定資産合計	2, 223, 018	2, 224, 522
資産合計	5, 769, 121	5, 641, 047

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35, 107	17, 632
短期借入金	140, 000	170, 000
1年内返済予定の長期借入金	10,008	10, 007
未払法人税等	40, 296	2, 178
賞与引当金	36, 326	56, 254
店舗閉鎖損失引当金	6, 000	_
その他	255, 396	414, 943
流動負債合計	523, 134	671, 015
固定負債		
長期借入金	29, 984	27, 482
退職給付に係る負債	111, 706	105, 185
資産除去債務	25, 860	25, 550
その他	30, 382	28, 300
固定負債合計	197, 934	186, 519
負債合計	721, 069	857, 535
純資産の部		
株主資本		
資本金	212, 700	212, 700
資本剰余金	29, 700	29, 700
利益剰余金	5, 622, 984	5, 344, 451
自己株式	△804, 592	△804, 592
株主資本合計	5, 060, 791	4, 782, 258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33, 742	△20, 688
為替換算調整勘定	21, 003	21, 941
その他の包括利益累計額合計	△12, 739	1, 253
純資産合計	5, 048, 052	4, 783, 512
負債純資産合計	5, 769, 121	5, 641, 047

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

2011日十分还相次用为制的		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	653, 040	646, 626
売上原価	533, 908	547, 958
売上総利益	119, 131	98, 668
販売費及び一般管理費	196, 946	211, 795
営業損失(△)	△77, 814	△113, 127
営業外収益		
受取利息	340	340
受取配当金	4, 873	5, 350
投資有価証券評価益	-	3, 763
受取手数料	534	107
受取賃貸料	396	380
その他	160	2, 232
営業外収益合計	6, 304	12, 174
営業外費用		
支払利息	568	733
支払手数料	939	903
持分法による投資損失	820	2, 090
投資有価証券評価損	4, 249	_
その他	311	28
営業外費用合計	6, 889	3, 756
経常損失(△)	△78, 399	△104, 708
特別損失		
役員退職慰労金	-	30, 000
減損損失	403	63
特別損失合計	403	30, 063
税金等調整前四半期純損失 (△)	△78, 803	△134, 772
法人税等	△1,800	△18, 337
四半期純損失(△)	△77,002	△116, 434
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△77, 002	△116, 434

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△77, 002	△116, 434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6, 984	13, 054
為替換算調整勘定	23	938
その他の包括利益合計	7, 007	13, 993
四半期包括利益	△69, 995	△102, 441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△69, 995	$\triangle 102,441$
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

# (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しておりま す。

#### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(注)3 (千円)
売上高								
外部顧客に 対する売上高 セグメント間の内	502, 447	77, 206	42, 976	622, 630	30, 410	653, 040	_	653, 040
部売上高又は振替高	_	_	_	_	900	900	△900	_
計	502, 447	77, 206	42, 976	622, 630	31, 310	653, 940	△900	653, 040
セグメント損失 (△)	△44, 387	△5, 561	△15, 166	△65, 115	△12, 699	△77, 814	_	△77, 814

- (注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。
  - 2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
  - 3. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額	
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(注)3 (千円)
売上高								
外部顧客に 対する売上高	498, 824	72, 556	40, 588	611, 970	34, 656	646, 626	_	646, 626
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	_	_	_	_	639	639	△639	_
計	498, 824	72, 556	40, 588	611, 970	35, 296	647, 266	△639	646, 626
セグメント損失 (△)	△80, 441	△4, 432	△15, 257	△100, 131	△12, 995	△113, 127	_	△113, 127

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。
  - 2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
  - 3. セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

### (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	10,239千円	11,991千円
のれんの償却額	3,458千円	9,643千円